

(出張)

第46条 業務上必要がある場合は、再雇用特命教授に出張を命じることがある。

2 出張を命じられた再雇用特命教授は、出張を終えたときは、速やかにその旨を報告しなければならない。

(旅費)

第47条 再雇用特命教授が出張を命ぜられたときの旅費については、別に定める国立大学法人福岡教育大学旅費規程に準じる。

第10章 福利・厚生

(宿舍利用基準)

第48条 再雇用特命教授の宿舍の利用については、別に定める国立大学法人福岡教育大学職員宿舍管理規程による。

第11章 災害補償

(災害補償)

第49条 再雇用特命教授が業務の事由又は通勤により負傷し、疾病にかかり、障害の状態となり、又は死亡したときは、労基法及び労働者災害補償保険法(昭和22年法律第50号)のほか、国立大学法人福岡教育大学職員法定外災害補償規程の定めるところによる。

2 再雇用特命教授が通勤により負傷し、疾病にかかり療養する必要がある、休業する場合は、労基法第76条の規定に準じて休業補償を行う。

第12章 社会保険

(社会保険)

第50条 再雇用特命教授の社会保険については、当該職員ごとに定める。

第13章 その他

(勤務成績の評価)

第51条 学長は、定期的に再雇用特命教授の勤務成績の評価を行い、その評価の結果に応じた措置を講ずるものとする。

(知的財産等)

第52条 再雇用特命教授が本法人において業務として行った発明その他に対する知的財産等の取扱いについては、別に定める国立大学法人福岡教育大学発明規程に準じる。

(苦情処理)

第53条 この規則及びこの規則に基づき定められた諸規則の解釈並びに適用に関する疑義又は労働条件等に関する再雇用特命教授の苦情を迅速かつ公正に処理するため、本法人に苦情処理制度を設ける。

2 苦情処理制度に関し必要な事項は、学長が別に定める。

附 則

1 この規則は、平成24年4月1日から施行する。

2 第7条第2項の規定にかかわらず、生年月日が次表の左欄に掲げる年月日に該当する再雇用特命教授は、右欄に掲げる年齢に達した日以後における最初の3月31日を雇用期間の限度とする。

生年月日	雇用期間の限度となる年齢
昭和22年4月2日～昭和24年4月1日	69歳

附 則(平成24年3月27日)

この規則は、平成24年4月1日から施行する。

附 則(平成25年11月28日)

この規則は、平成25年11月28日から施行し、平成25年4月1日から適用する。

附 則(平成26年11月27日)

この規則は、平成26年12月1日から施行する。

附 則(平成26年11月27日)

- 1 この規則は、平成27年4月1日から施行する。
- 2 平成27年3月31日に再雇用特命教授であった者で、改正後の第19条第2項の規定による俸給月額が、同日において受けていた俸給月額に達しないこととなる再雇用特命教授には、俸給月額のほか、その差額に相当する額を当該者の現雇用期間中、俸給月額として支給する。
- 3 施行日の前日に在職していた者で、第7条による雇用期間の更新を行う場合においては、その者の受ける俸給月額が同日において受けていた俸給月額に達しないときは、同日において受けていた俸給月額をその者の俸給月額とする。

附 則(平成27年3月26日)

この規則は、平成27年4月1日から施行する。

附 則(平成27年9月30日)

この規則は、平成27年10月1日から施行する。

附 則(平成28年2月29日)

- 1 この規則は、平成28年2月29日から施行し、平成27年4月1日から適用する。
(給与の内払)
- 2 改正後の規定を適用する場合においては、改正前の規定に基づいて支給された給与は、改正後の規定による給与の内払いとみなす。

附 則(平成28年12月5日)

- 1 この規則は、平成28年12月5日から施行し、平成28年4月1日から適用する。
(給与の内払)
- 2 改正後の規定を適用する場合においては、改正前の規定に基づいて支給された給与は、改正後の規定による給与の内払いとみなす。

附 則(平成29年12月27日)

- 1 この規則は、平成29年12月27日から施行し、平成29年4月1日から適用する。
(給与の内払)
- 2 改正後の規定を適用する場合においては、改正前の規定に基づいて支給された給与は、改正後の規定による給与の内払いとみなす。

附 則(平成30年12月27日)

- 1 この規則は、平成30年12月27日から施行し、平成30年4月1日から適用する。
(給与の内払)
- 2 改正後の規定を適用する場合においては、改正前の規定に基づいて支給された給与は、改正後の規定による給与の内払いとみなす。

附 則(平成31年3月28日)

この規則は、平成31年4月1日から施行する。

附 則(令和2年2月27日)

この規則は、令和2年4月1日から施行する。

1 年前期

1 年前期

2 年前期

2 年後期

共通科目 (18単位)	
【教育課程の編成・実施】 現代社会における教育の課題 (必修)	カリキュラム・マネジメントの理論と実践 (必修) 自立活動の理論と心のバリアフリーの実践 (必修)
【教科等の実践的な指導方法】 教科教育実践と指導法の改善 (選択)	授業分析・リフレクションの理論と実践 (必修)
【生徒指導、教育相談】 生徒指導の理論と実践 (必修) 学校カウンセリングの方法 (必修) 障害のある児童生徒の理解と合理的配慮 (必修)	
【学級経営、学校経営】 学校における統計基礎 (選択)	教育改革の動向と学校経営・学級経営の課題 (必修)
【学校教育と教員の在り方】 スクールコンプライアンスと教職プロフェッションの開発 (必修)	

コース別科目 (14単位)

【学級経営・教育環境】 学級経営のPDCAと学習環境デザイン (必修)	
【教員としての人間関係形成力】 未来をつくる教師の力量 (必修)	
【教科・領域等の実践的な指導方法・教材開発及び授業改善】 (共通) 授業づくりの理論と質的研究の基礎 (必修) <small>特別活動・総合的な学習の時間の実践と課題 (初等P・中等P・選必修、教職P:必修)</small>	
【初等教科教育高度実践プログラム】 教科等における授業実践と評価の研究 I (国語) (必修)	学級経営の実際と分析 (選択)
【中等教科教育高度実践プログラム】 教科等における授業実践と評価の研究 I (算数) (必修)	教師の成長とセルフスタディ (初等P・中等P:選択、教職P:選必修)
【教職教育高度実践プログラム】 教科教育における授業実践の研究 (全教科・領域等から選択) (選必修)	教育の情報化における課題と実践 (初等P・中等P:選択、教職P:選必修)
	教育通構フェイルドワーク (初等P・中等P:選択、教職P:選必修) 家庭・地域・学校の連携・協働の構築 (初等P・中等P:選択、教職P:選必修)
	子供の深い学びを促すディスカッションのあり方と授業づくり (選択)
	教科等における授業実践と評価の研究 III (国語、英語、社会、理科、体育から選択) (選必修)
	授業実践と評価の研究 III (選必修) 授業実践と評価の研究 IV (選択)

○ 課題演習 (4単位)

課題演習 I - 1 (必修)	課題演習 I - 2 (必修)	課題演習 I - 3 (必修)	課題演習 I - 4 (必修)
-----------------	-----------------	-----------------	-----------------

○ 実習科目 (10単位)

TA実践インターンシップ I (必修)	TA実践インターンシップ II (必修)	TA実践インターンシップ III (必修) 教育実践コラボレーション実習 (必修)	TA実践インターンシップ IV (必修)
---------------------	----------------------	--	----------------------

※初等教育高度実践力特別プログラム (3年間) の場合は、入学 1 年目は、学部での必要単位を取得し、その後、初等教科教育高度実践プログラムあるいは教職教育高度実践プログラムを選択し、該当の履修モデルにしたがって学修する。

【 】は領域を表す

【スクールリーダーシップ開発コース】教科教育リーダープログラム 履修モデル

1 年前期	1 年後期	2 年前期	2 年後期
共通科目 (18 単位) 【教育課程の編成・実施】 現代社会における教育の課題 (必修) 【教科等の実践的な指導方法】 教科教育実践と指導法の改善 (選択) 【生徒指導、教育相談】 生徒指導の理論と実践 (必修) 学校カウンセリングの方法 (必修) 障害のある児童生徒の理解と合理的配慮 (必修) 【学級経営、学校経営】 学校における統計基礎 (選択) 【学校教育と教員の在り方】 スクールコンプライアンスと教職プロフェッションの開発 (必修)			
	カリキュラム・マネジメントの理論と実践 (必修) 自立活動の理論と心のバリアフリーの実践 (必修)		
	授業分析・リフレクシヨンの理論と実践 (必修)		
	教育改革の動向と学校経営・学級経営の課題 (必修)		

コース別科目 (14 単位)	
【 校内体制づくり 】	
【 教育実践開発 】 教科教育の理論と実践 I (必修) 教科内容研究と教材開発 I (必修) 特別活動・総合的な学習の時間の理論と実践 (選択)	OJTとチームマネジメント (選択) カリキュラムマネジメントのPDCA (必修)
教科教育の理論と実践 II (必修) 教科内容研究と教材開発 II (必修) 教科内容研究と教材開発 III (選択) 道徳教育の実践と課題 (選択)	教育の情報化における課題と実践 (選択) 教科内容研究と教材開発 IV (選択)
【 学校マネジメント 】 チーム学校と学校組織マネジメント [通年] (必修) 教職員の人材育成マネジメント (選択)	学校間連携・地域連携マネジメント (選択) 学校の危機管理と教育法規 (選択)

○ 課題演習 (4 単位)	課題演習 II-1 (必修)	課題演習 II-2 (必修)	課題演習 II-3 (必修)	課題演習 II-4 (必修)
○ 実習科目 (10 単位)	異校種実習 (必修)	教科指導基礎実習 (必修)	教科指導向上実習 I (必修)	教科指導向上実習 II (必修)

【 】は領域を表す

【スクーリングリーダーシップ開発コース】 学校適応支援リーダープログラム 履修モデル

1 年前期	1 年後期	2 年前期	2 年後期
共通科目 (18 単位) 【教育課程の編成・実施】 現代社会における教育の課題 (必修) 【教科等の実践的な指導方法】 教科教育実践と指導法の改善 (選択) 【生徒指導、教育相談】 生徒指導の理論と実践 (必修) 学校カウンセリングの方法 (必修) 障害のある児童生徒の理解と合理的配慮 (必修) 【学級経営、学校経営】 学校における統計基礎 (選択) 【学校教育と教員の在り方】 スクールコンプライアンスと教職プロフェッションの開発 (必修)	カリキュラム・マネジメントの理論と実践 (必修) 自立活動の理論と心のバリアフリーの実践 (必修) 授業分析・リフレクションの理論と実践 (必修) 教育改革の動向と学校経営・学級経営の課題 (必修)		

コース別科目 (14 単位)	
【 教育相談 】 予防・開発的教育相談 (選択) 非行臨床と司法の基礎 [隔年開講] (選択)	行動連携のための教育臨床心理学 (必修)
【 学習指導 】	学習指導支援の理論と実践 (必修)
【 特別支援教育 】	発達援助の理論と実践 (必修) 特別支援教育における資源の活用と連携 (選択)
【 キャリア教育 】	子供のキャリア発達支援 (必修)
【 校内体制づくり 】 チーム学校と学校組織マネジメント [通年] (選必)	教育的二一ズの把握と評価 (必修) OJTとチームマネジメント (選必)
○ 課題演習 (4 単位) 課題演習 II -1 (必修)	特別支援教育における特別支援教育のケース研究 (選択)
○ 実習科目 (10 単位) 授業研究実習 (選択) 特別支援教育実践実習 (必修)	特別支援教育における特別支援教育のケース研究 (選択)
○ 課題演習 (4 単位) 課題演習 II -2 (必修)	心理教育的援助サービスシステム化の理論と実践A (選択)
○ 実習科目 (10 単位) 授業研究実習 (選択) 特別支援教育実践実習 (必修)	学校の危機管理と教育法規 (選択)
○ 課題演習 (4 単位) 課題演習 II -3 (必修)	特別支援教育における特別支援教育のケース研究 (選択)
○ 実習科目 (10 単位) 授業研究実習 (選択) 特別支援教育実践実習 (必修)	特別支援教育における特別支援教育のケース研究 (選択)
○ 課題演習 (4 単位) 課題演習 II -4 (必修)	特別支援教育における特別支援教育のケース研究 (選択)
○ 実習科目 (10 単位) 授業研究実習 (選択) 特別支援教育実践実習 (必修)	特別支援教育における特別支援教育のケース研究 (選択)

【 】は領域を表す

【スクーリングリーダーシップ開発コース】特別支援教育推進コーディネータープログラム 履修モデル



1 年前期	1 年後期	2 年前期	2 年後期
共通科目 (18単位)			
【教育課程の編成・実施】 現代社会における教育の課題 (必修) カリキュラム・マネジメントの理論と実践 (必修) 自立活動の理論と心のバリアフリーの実践 (必修)			
【教科等の実践的な指導方法】 教科教育実践と指導法の改善 (選択) 授業分析・リフレクションの理論と実践 (必修)			
【生徒指導、教育相談】 生徒指導の理論と実践 (必修) 学校カウンセリングの方法 (必修) 障害のある児童生徒の理解と合理的配慮 (必修)			
【学級経営、学校経営】 学校における統計基礎 (選択) 教育改革の動向と学校経営・学級経営の課題 (必修)			
【学校教育と教員の在り方】 スクールコンプライアンスと教職プロフェッションの開発 (必修)			

コース別科目 (14単位)			
【特別支援教育】			
障害の理論と実践 (必修) 発達援助の理論と実践 (選択)	特別支援教育における資源の活用と連携 (選択)	学級における特別支援教育のケース研究 (選択)	
【教育相談】 予防・開発的教育相談 (選択)		行動連携のための教育臨床心理学 (必修)	
【学習指導】			
学習指導支援の理論と実践 (必修)			
【キャリア教育】		子供のキャリア発達支援 (必修)	
【校内体制づくり】 チーム学校と学校組織マネジメント [通年] (選択)	心理教育的援助サービスシステム化の理論と実践B (選択)	学校の危機管理と教育法規 (選択)	
チーム学校と学校組織マネジメント (選択)	心理教育的援助サービスシステム化の理論と実践B (選択)		

○ 課題演習 (4単位)			
課題演習 II-1 (必修)	課題演習 II-2 (必修)	課題演習 II-3 (必修)	課題演習 II-4 (必修)
○ 実習科目 (10単位)			
授業研究実習 (選択) 特別支援教育実践実習 (必修)	学校カウンセリング実習B (必修)	特別支援教育アセスメント実習 (必修)	特別支援教育システム化実習 (必修)

【 】は領域を表す

